越谷町広報

発行所 埼玉県南埼玉郡 越谷町役場企画室
電話越谷42,517,519.522番

議会特集号

四月略暦

一日 国土緑化週間
七日 第七回世界保健デー
八日 花まつり
十日 第八回婦人週間
二十日 郵政記念日(八五周年)
廿八日 平和条約発効四周年
二九日 天皇誕生日

3月の定例町議会開く

卅一年度の町豫算 一億一千七百万円に決る

大塚町長 施政方針と提出議案を説明

三月の定例町議会は十四、十五、十六の三日間役場会議室に開かれました、第一日は全議員出席のうちに、午前十時横田議長開会を宣し、ただちに議会運営委員会を開き、会期、日程を決め、本会議にはかり全議員異議なく承認して日程に入りました、先ず議事録署名議員に、大野義雄、大野寛人、降田清一郎の三議員を議長指名で決定し、議長から報吉あつた陳情、請願を採択して、町長提出の別掲二十九議案が逐次上提二十四号議案まで原案通り可決々定いたしました

町議会議場

第二日は前日同様十時開会され追加上提された二九号議案を審議可決したあと、大塚町長から別項のように一般施政方針並びに卅一年度予算編成方針の説明があり、一般質問を行つて、前日残つた一般会計一億一千七百万円余の三十一年度予算外三特別会計予算が順次上提され慎重なる審議を重ねた結果、いずれも各常任委員会に附託審議することに決定しました、したがつて委員会終了まで休会となり散会しました、なお休会した後ただちに総務、土木両常任委員会を開催、附託された事項を審議しました

第三日は前日附託された案件について審議した各常任委員会が午後二時には終了し、直ちに本会議が開会され、附託された審議結果について各常任委員長から報告あり、全議員異議なく委員長報告通り承認して原案可決されました、このように三日にわたる審議をもつて二十九の議案全部が原案通り可決々定を見午後三時散会したのであります、ここに決定された主な議案を説明いたします

役場人事異動

▽退職(三月三十一日付)医師 山田悦雄(出羽診療所勤務)

▽採用(三月十九日付)医師 山口倚平(越谷病院勤務)

今回採用されました山口医師は元出羽診療所に永年勤務し当地区信望の的でした、又奥様も医師であります(厚生課)

大塚町長の施政方針

越谷町政の基調を何処におくか私は先づ第一に、地方自治確立の信念として、地方自治は民主主義の学校であると思い、住民のための住民による住民の政治を、議会中心主義によつて実現したい、第二に合併地区相互間の綜合調整への努力である、一方に偏せず合併の恩典を公平に調整したい、このことは実に重要かつ困難であり議員各位の一段のご協力をお願いする、第三にかぎられた財政で如何にして地区間の調整をするかは容易でないが、漸進主義に基いて住民福祉の均こうをはかり、以て明朗な町政運営にあたりたい、以上三点が私の町政に対する基調である、それでは次に具体的な町政のあらましを申上げたい

町政の基調三点におき 健全財政堅持して住民の福祉を 新町建設の具体化へ

▽**三十年度の財政状況**=三十一年度予算の重要前提として只今金庫に現金一千百万円(三月十日現在)あり、一時借入金五百五十万円、起債見込六百万円(役場庁舎並びに越ケ谷小学校建築費)、その他退職金にあてがう起債も予想される、税収入の面においては固定資産税、町民税等が三月十日現在で七三%の収納率を示し、今後八〇乃至九〇%に近づける状況であり、三十一年度当初予算繰越金三五〇万円となつておるが、出納閉さ期の五月には相当の税収入が予想され十分その程度は繰越できるものとして

▽**三十年度事業執行状況**=主なものとして、庁舎新築八百三十万円をはじめ、十二月には越ケ谷小学校増築を行い目下継続中であり、統合東中学校(増林、大相模)埋立整備それに伴う東中学橋も近く入札決定を見、出納閉さ期には完成する、また荻島地区の悪水路護岸工事を災害復旧工事として、工費八十万円で只今工事中であり、その他土地改良助成、幹排工事など大、小に対し規則により総額百四十万円補助している

▽**三十一年度当初予算編成方針**=今回提出しました三十一年度当初予算の編成方針は、前年度確立した健全財政を本年も堅持していきたい、特に税金徴集に対しては力を注ぎ、悪質滞納者に対しては正直者が損をしないよう、差押による強制を断行、更に重点的施策をもつて漸進的に実行を期していきたい、しからば編成方針にもとずく重点的施策をどこにおいたかというと

○**行政機構の簡素化**=取あえずいままで支所で行つていた税収消込事務を四月一日から経理課へ移し支所事務の簡素化をはかりたい、更にいま国会で問題となつている公務員法改正による停年制が施行されれば、それが改正をみて当町でも条例を策定第二次行政整理を実施したい、なお町村会で規制した負担金、寄附金などもできるだけその線に沿つていく方針である

○**消防機械化の促進と団員数の整理をはかりたい**

○**土木行政**=新方地区より請願あつた新方、松伏領に通ずる架橋を二百万円の工費で、三十一年度中実現したい、県道改修促進をはかるため負担金を支出し、その他砂利三、七〇〇トンを購入して、各地区へ町直轄で公平に配分、また小橋梁多数を永久橋に架替えたいし、県道の測溝工事は県、町各五十万円、計百万円をもつて行い、市街地裏通り下水工事にも予算を計上した

○**教育関係**=仮称東中学校(増林、大相模統合)の建設であり、これに一千四百万円計上させていただいた、教育委員会の要望により管内各小、中学校の老朽箇所の整備も行い、教育職員の資質向上を計るためにも昨年度に引続き認定講習を行い、優秀な先生を励ます意味で研究委託費を計上した

○**社会福祉協議会**の活動促進により生活困窮者の対策をはかりたい

○**産業経済関係**=土地改良事業には昨年度百四十万円助成したが、三十一年度は二百四十万円に増加して土地改良事業の助成強化をはかりたい、商工会に対する補助も増加しこれが育成をはかり、更に工場誘致として農家二、三男対策の面からも産業課で、県にあつせん方を依頼している、また玉葉線が正式に武蔵野線としてその調査費が国の予算に計上され、都心から二十キロ乃至三十キロの間を通ることになつており、これが早期実現に万遺かんないよう期したい

○**保健衛生施策の推進**=レントゲン購入を機とし結核陽性者に対する間接撮影を一万五千人に行い、この中から一千人に対して精密検査を行つて結核予防対策を講ずる、小・中学校生徒に対しては、寄生虫の駆除を町費によつて無料で行いたい、また今議会に請願提出中のもので予算化していない出羽診療所の整備も、議会の同意があれば予算化したい

▽**新町建設計画の具体的策定**=いわゆる合併促進協議会決定の五カ年計画大綱の具体的方針については新市町村建設促進法による審議会を設けて決定したいが、新年度に十分研究したい

四月から越谷病院に

越谷町国民健康保険直営、診療所条例の一部改正について

いままで越谷直営東武病院として町民皆様の健康保持にあたつておりましたが、今度越谷町直営越谷病院と四月から改名して従前通り運営していくことになり条例を改正したわけです

三十一年度に東中學校 (増林大相模統合中學) 七月頃着工

土地買収について

越谷町立東中学校々及び附属建物第一次新築について

既報のとおりこれが敷地買収についてでは八月臨時議会において議決し、更に今回は東中学校入口道路新設及び道路拡張並びに橋梁取付道路新設のため三九七坪を教育財産として、町が取得価格一四万五千五百六十五万円で買収するものであります、又町教育委員会から原案の送付あつた東中学校新築を三十一年度に、校舎木造瓦葺二階建一棟一七九坪八合と、附属建物木造瓦葺平家建一棟六十一坪二合、便所木造瓦葺一棟十一坪、渡廊下六坪六合、計二五八坪六合を、工費八百十七万九千円で行うことになりました、つづいて九月頃には第二次工事着工の予定です

固定資産評審会委員に 萩原弁太郎氏再選

越谷町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めるについて

このほど当町固定資産評価審査委員三氏のうち、一年の任期であつた北川崎四九六番地萩原弁太郎氏が任期満了したので、後任に再び萩原氏を町長が選任し議会の同意を求めた処、全議員異議なく承認し、ここに再び選任されたわけです

町長の専決処分決る

一時借入金 一般会計 特別会計共

町議会の権限委任について

これは町議会の権限にぞくする町職員退職金の起債をなす場合その起債内示がいつあるかわからないので、議会開催のいとまがないところからあらかじめその内示額に基き、なすべき起債に関する一切の議決事項を町長の専決処分に委任するものであります

一時借入金について(一般会計公益質屋、国保事業勘定、国保施設勘定)

これは三十一年度、町の諸事業を執行していく場合に、支障のないよう前もつて、一時借入金について議会の承認をねがうものであります、勿論年度中には返済するものです、この一時借入金は一般会計において一千万円以内、特別会計において、公益質屋二十五万円以内、国保事業勘定二百万円以内、国保施設勘定五十万円以内となつています、いずれも借入金利率は日歩三銭で借入先は郵政省簡易保険局、埼玉銀行、その他となつております

金融機関の指定について

当町三十一年度歳入現金の預入金融機関を次の通り指定したのです

越谷郵便局、埼玉銀行越谷支店日本勧業銀行浦和支店、埼玉信用金庫越谷支店、埼信連岩槻支所越谷出張所、桜井、大袋、荻島、出羽、蒲生、大相模、増林新方各農業協同組合

専決処分報告について

既報十二月定例町議会において町長の専決処分に委任されました、火葬場費を追加したもので今度の追加は第五回目五万六千円の追加であります

一般会計追加更生予算 四百七十九万余円決る

△**昭和三十年度越谷町歳入歳出追加更正予算**(第六回)

△**昭和三十年度越谷町国民健康保険事業並施設勘定歳出歳入追加更生予算**(第三回)

今回の追加は一般会計において第六回目で、総額歳入歳出追加四百七十九万五千五十円となつております、主な歳入歳出追加を申し上げますと、歳入において臨時地方財政特別交付金が本年にかぎつて七百十一万交付になつたのが主で、歳出においては土木費のうち東中学校道路新設工事費災害復旧工事費等五十万円、教育費のうち越ケ谷小学

(二面へ続く)

提出議案

「第一号」越谷町財産および工事等に関する契約条例の設定について「第二号」越谷町有土地使用料条例の一部改正について「第三号」越谷町財産および営造物条例の一部改正について「第四号」越谷町消防委員会条例の一部改正について「第五号」越谷町公職者の給与並びに費用弁償および旅費支給条例の一部改正について「第六号」越谷町職員の給与に関する条例の一部改正について「第七号」一般職員の旅費に関する条例の一部改正について「第八号」越谷町国民健康保険条例の一部改正について「第九号」越谷町国民健康保険税条例の一部改正について「第一〇号」越谷町国民健康保険直営病院、診療所条例の一部改正について「第一一号」越谷町教育委員会委員の報酬および費用弁償条例の一部改正について「第一二号」議会の議決を経るべき教育財産の取得について「第一三号」土地買収について(東中学校道路関係)「第一四号」越谷町立東中学校々舎および附属建物第一次新築について「第一五号」越谷町固定資産評価審査委員会の委員の選任について同意を求むるについて「第一六号」越谷町国民健康保険運営協議会委員委嘱について「第一七号」町議会の権限委任について(退職費起債関係)「第一八号」一時借入金について(一般会計)「第一九号」一時借入金について(公益質屋費)「第二〇号」一時借入金について(国民健康保険事業勘定)「第二一号」一時借入金について(国民健康保険施設勘定)「第二二号」金融機関の指定について「第一号」専決処分報告について(火葬場費予算)「第二三号」昭和三十年度越谷町歳入歳出追加更正予算(第六回)「第二四号」昭和三十年度越谷町国民健康保険事業勘定追加更正予算(第三回)「第二五号」昭和三十一年度越谷町歳入歳出予算「第二六号」昭和三十一年度越谷町公益質屋費歳入歳出予算「第二七号」昭和三十一年度越谷町国民健康保険事業勘定歳入歳出予算「第二八号」昭和三十一年度越谷町国民健康保険施設勘定歳入歳出予算「第二九号」昭和三十年度越谷町国民健康保険施設勘定歳入歳出追加更正予算(第三回)

綴じて御保存下さい

東中（仮称）架設工事 入札行わる

二百五万二千円で落札

東中学校建築に伴う通学架橋として、東中学校が町議会の議決をえているので、それが入札を行い、予定価格二百四十五万三千七百円に対し最低の価格で入札した東興株式会社の二百五万二千円で落札決定いたしました

入札前去る十九日参加業者設計書や現場説明を行い、二十二日午前十時には本庁会議室に町長、土木課長、建築委員、別掲参加業者が出席し入札が行われ第一回で大宮市東興株式会社に決定いたしました、この橋は出納閉鎖期の五月までには完成の予定です

東中学橋架設工事入札指名者

越谷町	斎藤土木（合）
同	宇田建設（株）
同	山崎組
草加町	佐藤建設（株）
要沼町	武蔵建設（株）
吉川町	名倉建設（株）
杉戸町	永塚工務店
大宮市	東興建設（株）

郵便集配事務

金町一円越谷郵便局に

～三月十六日から～

同じ越谷町民でありながら集配局が違うため配達がおくれ大変迷惑をかけておりました集配事務が、三月十六日から、越谷局で一括集配することになりました、この問題は町村合併した町村共通の問題として全国的に起つたもので、当町といたしましても、町民の要望もあることで再々郵政省に陳情して、川通局地区荻島、大袋、武里局地区桜井、新方の集配事務を越谷局へ移す運動をなしてまいりましたが、漸くにして実現されたわけであります

なお、昨秋十一月三日当町に編入合併しました旧川柳三部落の集配事務も越谷局になりましたこれによつて町民方々の懸案でありました郵便物集配事務も、全町一円となり解決されましたなお越谷局では郵便物配達の迅速をはかるため、町民皆様にもこのさい表札掲示をしていただ

（一面より続く）

校給食調理室改築費四十万円並びに同学校等敷地土地買収費百五十万円、諸支出金のうち国保事業勘定への繰出金百十六万八千円等が主なものであります、特別会計の国保事業勘定追加は第三回で追加総額は百十六万八千円であり、主として保険給付費であります、又施設勘定ではレントゲン購入費補助が二十万

國保運営協議会委員

新たに十六名委嘱さる

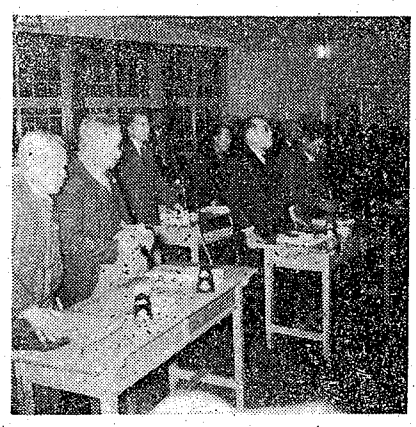
国民健康保険運営協議会委員委嘱について

議案第八号国保条例の一部改正によつて、被保険者を代表する委員六人と、医師又は歯科医師を代表する委員五人、及び公益を代表する委員五人ということになり、次のとおり新たに委嘱することに決りました（敬称略上から住所氏名）

一、被保険者を代表する委員
△越ケ谷、小山福太郎△大沢、会田近△大泊、那倉松雄△野島赤沼啓三部△増林、石井巌△麦塚、飯高流造、以上六名

二、医師又は歯科医師を代表する委員
△大沢、浅野滋△越ケ谷、山口浩△瓦曾根、藤田健三△大沢、藤田岩太郎△越ケ谷、糸川公美以上五名

三、公益を代表する委員
△七左衛門、増田俊雄△西方、野口茂太郎△大竹（議会選出）武藤栄吉△向畑（同）大貫亥蔵△瓦曾根（同）横川市太郎、以上五名



総員起立て可決

三十一年町豫算

總議員起立で可決

三十一年度一般会計、特別会計各予算共別掲の通り原案のまま総議員起立で可決決定されました、この予算は一般質問をへて各常任委員会に附託され、款項目節にわたつて慎重な審議を重ね、各常任委員長の審議結果報告が本会議においてなされ議決されたわけです

町民の声

能代の大火で

水道施設の必要を痛感

能代の大火は昭和二十四年にもあり、数年を経た現在又大火に見まわれ一、四七〇戸を焼いてしまつたということを新聞で知りました、聞くところによると能代市には水道施設がないということですが三千戸、四千戸もあるこの市街地に水道がないということは、消火施設の万全といえない面から考え、こんな大不安はありません、いくら立派な消防車ができても、消火用水の処置が欠けていたら片手落ということになりましょう、町に住む私達にとつて、能代の大火は他人事とは思えません、越谷町のように北から南に長い町すじは北風の吹く火事季節に出火でもあれば忽ち町中延焼されてしまいます、まことに心ゆるせない思いです、越谷町に一日も早く水道の施設がなされますようお願いいたします（越谷一町民）

広報板

ジフテリヤ予防接種お知らせ

ジフテリヤ予防接種を、昭和卅年一月一日から十月卅日までの間に出生した乳幼児について次の通り行います、当日接種手数料十円いただきます

四月二日	荻島公民館　第一回
〃 三日	川柳智泉院　〃
〃	増林公民館　〃
〃 四日	越ケ谷小学校第二回
〃 五日	大沢小学校　〃
〃 六日	大袋支所　〃
〃 七日	桜井支所　〃
〃 九日	新方支所　〃
〃 十一日	大相模公民館〃
〃 十二日	蒲生公民館　〃
〃 十三日	出羽診療所　〃

（衛生係）

31年固定資産評価決る　只今固定資産課税台帳の縦覧をいたしておりますがこの評価額によつて算定されたものです（税務課）

昭和三十一年度分固定資産各地区別評価額一覧表

	家屋	土地				
		田	畑	宅地	山林	原野
	坪当円	反当円	反当円	坪当円	反当円	反当円
桜井	2,291	30,557	18,521	155	9,847	8,357
新方	2,313	30,630	18,162	172	9,633	8,900
増林	2,266	32,284	18,521	204	10,098	7,344
大袋	2,345	29,411	18,127	176	9,761	7,834
荻島	2,189	30,298	18,408	160	8,966	7,497
出羽	2,553	30,506	18,596	166	9,633	7,500
蒲生	2,838	30,708	18,396	256		
川柳	2,486	31,381	19,107	161	9,180	9,180
大相模	2,458	31,620	18,475	160	9,990	8,240
越ケ谷	5,218	29,913	17,786	680	10,539	8,400
大沢	3,917	30,238	17,866	527	10,793	11,842
平均	2,807	30,686	18,360	256	8,949	7,735

新築家屋に対する減免について

昭和三十一年一月二日以後、新たに家屋を建築された方で、その家屋専ら住宅に使用しており、坪数が二十坪以下の家屋については条例の定める処により減免の処置が講ぜられますので、該当される方は税務課備ゞ付の申請書により適用を受けられるようおすすめします

昭和31年度一般会計予算表

歳入 款	本年度予算額 円	総額に対する百分比	歳出 款	本年度予算額 円	総額に対する百分比
1 町税	80,619,617	68.9%	1 議会費	1,206,030	1.0%
2 地方交付税	18,000,000	15.4	2 役場費	30,775,267	26.3
3 公営企業及び財産収入	37,383	—	3 消防費	5,724,800	4.9
4 使用料及び手数料	1,036,378	0.9	4 土木費	9,848,500	8.4
5 国庫支出金	4,655,920	4.0	5 教育費	37,622,757	32.1
6 県支出金	2,975,170	2.5	6 社会及び労働施設費	3,441,200	2.9
7 寄附金	67,000	0.6	7 保険衛生費	5,768,129	4.9
8 越繰入金	3,500,000	3.0	8 産業経済費	7,208,951	6.2
9 雑収	1,533,100	1.3	9 財産費	751,564	0.6
10 町債	4,000,000	3.4	10 統計費	69,300	0.1
			11 選挙費	777,420	0.7
			12 公債費	4,314,617	3.7
			13 諸支出金	6,719,033	5.8
			14 予備費	2,800,000	2.4
歳入合計	117,027,568	100	歳出合計	117,027,568	100

（特別会計）昭和31年度越谷町公益質屋費歳入歳出予算表

歳入			歳出		
1 事業収入	3,763,002	97.4%	1 役場費	223,290	5.8%
2 繰越金	100,000	2.6	2 事業費	3,401,000	88.0
3 雑収入	1	•	3 公債費	7,500	0.2
			4 予備費	231,213	6.0
歳入合計	3,863,003	100	歳出合計	3,863,003	100

昭和31年度越谷町国民健康保険施設勘定歳入歳出予算表

歳入			歳出		
1 診療収入	5,081,800	73.9%	1 施設費	5,575,758	81.1%
2 一部負担金及び使用料	1,664,600	24.2	2 給食費	783,000	11.4
3 手数料	6,000	0.1	3 公債費	276,372	4.0
4 寄附金	100	•	4 諸支出費	95,585	1.4
5 繰越金	100,000	1.5	5 予備費	145,995	2.1
6 雑収入	24,210	0.3			
歳入合計	6,876,710	100	歳出合計	6,876,710	100

昭和31年度越谷町国民健康保険事業勘定歳入歳出予算表

歳入			歳出		
1 国保税	11,408,084	65.0%	1 役場費	2,942,151	16.8%
2 一部負担金	10,000	0.1	2 保険給付費	11,965,984	68.1
3 財産収入及び使用料	1,000	•	3 保険施設費	775,746	4.4
4 手数料	2,500	•	4 趣旨普及費	262,900	1.5
5 国庫支出金	3,116,219	17.7	5 公債費	109,500	0.6
6 県支出金	10,000	0.1	6 財産費	1,000	•
7 寄附金	100	•	7 諸支出金	819,204	4.7
8 繰越金	3,000,000	17.1	8 予備費	681,818	3.9
9 繰入金	10,000	•			
10 雑収入	400	•			
歳入合計	17,558,303	100	歳出合計	17,558,303	100

町の話題

中山さんの秋田犬（光壽姫）天然記念物に指定さる

当町瓦曾根建具職中山市造さん飼育の秋田犬メス（二才）がこのほど天然記念物に指定されました、この犬は光寿姫といつて身長二尺余、黒混りのゴマ色、全国や県支部大会に五回も優勝し、犬の文化財指定は県下で四回目、メス犬ではじめて、四月二十日頃分べんするという

宣伝カーにご注意

宣充ちやん即死

これは去る廿二日の出来事ですが、当町大作の高橋景次さん次男越ケ谷小学校二年の宣充ちやん（八つ）が関口錬炭工業所の宣伝カーにとびのろうとして頭を強打即死したものです、最近商店の競走から宣伝カーがしきりに巡回してきます、特に子供達の好奇心から宣伝カーに危険もかえりみず近寄る傾向がありますので子を持つ親達の監視とご注意をおねがいいたします

◢なき妻の意志で寄附

増林地区では、社会福祉協議会支部並公民館主催による日清、日露、大東亜各戦争戦没者百二十一柱の慰霊祭が去る二十三日午後二時当中学校に遺族、来賓多数参列のうちにおごそかに行われました、山本僧侶外四名の読経、来賓者の祭詞が行われ遺族、来賓者一般の焼香がすんで、遺族慰安の余興をもつて午後六時一切の行事が終りました（増林支所）

青年学級修了式

大相模青年学級修了式は廿二日午後八時公民館において、学級生四七人、来賓者列席の上行われました、学級生四七人に修了証書が授与され、一カ年間、一般教養、職業、家事等の学習を修め、ここにめでたく修了したわけです、修了式終了後反省会が開かれ、学級生からいろいろ希望意見がのべられて有意義に終りました、なお二九日には学級生慰安と研修をかね茨城、千葉方面の名所をバスで巡り旅行を実施しました（大相模支所長）

第四回少年消防クラブ総会

二十六日午後一時第四回大相模少年消防クラブ総会を、当中学校に挙行、少年クラブ員多数列席のうちに、規約、役員の改選が行われました、当町第三班隣組にそれぞれ幻燈会を開催しました、保育園では約二五〇名、袋町では約三〇〇名の観衆を集め、好評のうちに幕を閉じました、一方「ハイフイ」レコード音楽会が去る二十四日夜図書館において第二回レコード音楽会を約三時間にわたり開き、楽しい夜を過しました、聴取者約五十名でした（文化友の会）

慰安旅行

桜井婦人会では種々の事業を行つてきましたが、去る三月十五日百五名の会員がバス二台に分乗して箱根―熱海のコースを日帰りで慰安旅行に出かけ和気あいあいのうちに無事帰りました（桜井婦人会）

青年文化祭行わる

南埼南部連青団主催の青年文化祭は去る二十五日午前九時から大袋中学校講堂に約八百名の観客を得て、出演者八十名が弁論、演芸、演劇にわかれ熱演がくりひろげられました、審査の結果弁論で出羽分団の谷田常雄君、演芸で歌の大能武夫君（荻島分団）舞ようの浜野賢治外六名（八幡村）演劇で八条村青年団がそれぞれ一位に入賞しました（南部連青団）

櫻の苗木を中学校へ寄贈

蒲生東組の金子祐吉さんは、蒲生中学校庭埋立記念としてこのほど桜の苗木四十五本を中学校に寄贈し、高令の身をもつて植樹までし、広く感謝されています（蒲生支所）

幻燈会・レコード音楽会

越谷文化友の会では去る十五日役場企画室後援のもと大沢小学校生徒をクラブ員とし、火防精神の涵養と、非常の場合の少年の態度、平素の心得等を識識させるために設立されたものです（大相模支所長）

「訂正」 前号二面左上段の警察関係記事中総回復高二十八万八千八十六円に訂正